

令和4年度事業報告

I. 目的

住まいは生活に不可欠な基盤であり、住まいに対して求められる条件は、家族構成、通勤通学地、世帯収入、住まいに関する嗜好等により異なるため、多様化する住宅確保要配慮者に対する手厚い住宅セーフティネットが求められている。

また、鎌倉市では、高齢化が急速に進んでおり、高齢者の居住の安定の確保が喫緊の課題となっており、市民意識調査においては、鎌倉市民のうち過半数の方が住み慣れた地域で住み続けることを希望している。

さらに、新型コロナウイルス感染拡大の影響から、職や住まいを失う（恐れのある）方の対応が急増している。

これらを踏まえ、住宅確保要配慮者向け住宅の供給促進、円滑な入居方策、生活支援等について関係者が協議・連携して行動することで、住宅確保要配慮者の居住の円滑化と生活の安定確保をきめ細かな対応で実現することを目的に、以下の事業を実施した。

II. 令和4年度事業の概要

協議会では、上記目的を達成するため、令和4年度において、次の業務を行った。

1 総会の開催

(1) 定期総会

- ◆開催日時 : 令和4年5月26日(木) 14:00～16:00
- ◆会場 : 旧大船駅周辺整備事務所
- ◆議案 : ・役員を選任
・令和3年度事業報告案、決算案

(2) 第1回臨時総会(書面開催)

- ◆書面回答日 : 令和4年7月4日
- ◆議案 : ・令和4年度補正事業計画案
・令和4年度補正予算案

(3) 第2回臨時総会(書面開催)

- ◆書面回答期日 : 令和5年1月13日
- ◆議案 : ・令和4年度第2回補正予算案

2 幹事会の開催

(1) 第1回幹事会

- ◆開催日時 : 令和4年5月20日(金) 14:00～16:00
- ◆会場 : 旧大船駅周辺整備事務所
- ◆内容 : ・定期総会の議案について

(2) 第2回幹事会

- ◆開催日時 : 令和5年2月10日(金) 14:00～15:30
- ◆会場 : 旧大船駅周辺整備事務所

- ◆内 容 : ・令和5年度事業について
- ・令和4年度に対応した相談事例について

3 事業の実施

(1) 住宅確保要配慮者の民間賃貸住宅等への入居支援（相談の実施：委託事業）

昨年度に引き続き、住宅確保要配慮者に対する住宅相談を実施。

相談事業者は公募し、業務委託契約を締結した。

昨年度作成した「相談対応マニュアル」を活用しながら、入居後の生活支援活動を含め、会員が連携した相談対応体制を構築しながら実施した。

- ◆選定事業者 : 社会福祉法人鎌倉市社会福祉協議会
- ◆相談・入居実績（委託期間：令和4年8月10日～令和5年1月31日）

		内訳						
		高齢	障害	子育て	外国籍	生活困窮	DV被害	その他
相談件数	18	7	6	0	0	3	0	2
完了件数	17	7	5	0	0	3	0	2
うち転居	3	3	0	0	0	0	0	0

※件数には、重複した属性を含む（外国籍で高齢者世帯、生活に困窮している障害者世帯等）

- ◆参考資料 : 相談概要

(2) 外国籍市民向けの生活支援ガイドブック活用講座（委託事業）

令和2年度に作成した、8言語対応（やさしい日本語含む）の外国籍市民向けのガイドブック『鎌倉でくらそう』をテキストにして、市の関係部署や市内の不動産店を対象に、ガイドブックの具体的な活用方法を周知しながら、配慮が必要な住民への理解促進と対応方法のスキルアップを図った。

- ◆委託先 : (NPO) かながわ外国人住まいサポートセンター
- ◆開催日時 : 令和4年10月17日（月）第1回 10:00～12:00
第2回 13:30～15:30
- ◆会 場 : 鎌倉商工会議所
- ◆参加者数 : 第1回 13名 ・ 第2回 11名 延べ24名
- ◆内 容

内容	講師
外国人のすまいと生活	かながわ外国人すまいサポートセンター 理事長 裊安氏
住まいの多言語ガイドブック活用法	かながわ外国人すまいサポートセンター 英語スタッフ 森川洋子氏

(3) 各種研修会の開催

令和4年度は、会員相互の得意分野や不得意分野を把握しながら、地域の居住支援の課題を解決するために、「研修会企画会議」を設置して、会員自ら研修会のアイデアを出し合い、企画から当日の運営まで会員主体で実施した。

①研修会企画会議の設置

i) 企画会議の開催概要

日時	会場	内容
令和4年7月14日(金) 10:00~11:30	旧大船駅周辺整備事務所	・各種研修のアイデア出し ・スケジュール
令和4年9月5日(月) 17:00~18:00	リモート開催	・各研修会のトークテーマ
令和4年9月29日(金) 15:00~16:30	旧大船駅周辺整備事務所	・不動産店向け研修会のトークテーマ ・合同研修会の内容
令和4年10月20日(木) 13:30~15:00	鎌倉商工会議所	・福祉関係者向け研修会のトークテーマ ・合同研修会の内容
令和4年12月5日(月) 15:00~16:30	旧大船駅周辺整備事務所	・合同研修会の内容
令和4年12月27日(火) 17:00~18:00	リモート開催	・グループワークの事例について
令和5年1月12日(金) 10:00~11:30	旧大船駅周辺整備事務所	・合同研修会の当日運営について

ii) 企画会議メンバー

区分	会員名
不動産団体	(公社) 神奈川県宅地建物取引業協会鎌倉支部
	(公社) 全日本不動産協会神奈川県本部湘南支部
居住支援団体	(NPO) かながわ外国人すまいサポートセンター
	(一社) インクルージョンネットかながわ
福祉関係団体	(社福) 鎌倉市社会福祉協議会
	鎌倉市基幹相談支援センター
	鎌倉市地域包括支援センター
市役所関係部署	都市整備総務課
	生活福祉課
	地域共生課

②貸主、不動産店向け研修会

協議会で作成したガイドブックの内容と、日ごろから貸主・不動産店が住宅確保要配慮者の受け入れに対して感じている不安を軽減できる情報を提供した。

- ◆開催日時 : 令和4年10月7日(金) 14:00~16:10
- ◆会場 : 鎌倉商工会議所 ホール
(会場とZoomを活用したリモートとのハイブリット開催)
- ◆参加者数 : 会場7名、リモート7名 計14名

◆内 容

テーマ	講師・説明者
【第一部：クロストーク】 居住支援とは？ ～貸主、借主、地域が ハッピーになるためには～	神奈川県宅地建物取引業協会鎌倉支部 全日本不動産協会神奈川県本部湘南支部 インクルージョンネットかながわ かながわ外国人すまいサポートセンター 鎌倉市地域包括支援センター 鎌倉市基幹相談支援センター
【第二部：情報提供】 知って得する、居住支援に活用できる仕組みやサービス	
高齢者のよろず相談窓口です	鎌倉市地域包括支援センター
障害のある方を地域で支えます	鎌倉市基幹相談支援センター
生活に困った方がいたら私たちへ	鎌倉市 生活困窮者自立支援相談窓口

③福祉関係者向け研修会

協議会で作成したガイドブックの内容を中心に、住宅確保要配慮者の生活を支援する福祉関係の専門職を対象に、住まい探しの流れや必要事項等の基礎知識を提供した。

- ◆開催日時 : 令和4年10月28日(金) 14:00～16:10
- ◆会 場 : 鎌倉商工会議所 ホール
(会場とZoomを活用したリモートとのハイブリット開催)
- ◆参加者数 : 会場14名、リモート12名 計26名
- ◆内 容

テーマ	講師・説明者
【第一部：クロストーク】 不動産店とより良い関係を築く秘訣とは？	鎌倉市社会福祉協議会 鎌倉市地域包括支援センター 鎌倉市基幹相談支援センター 神奈川県宅地建物取引業協会鎌倉支部 全日本不動産協会神奈川県本部湘南支部
【第二部：情報提供】 知っているようで知らない？住まい探しの基礎知識	
公営住宅と民間賃貸住宅の違い	鎌倉市都市整備総務課住宅担当
住まい探しの基礎知識	神奈川県宅地建物取引業協会鎌倉支部
実際に不動産店へ訪問する前に	鎌倉市居住支援協議会事務局

④不動産関係者、福祉関係者の合同研修会

不動産店向け研修会および福祉関係者向け研修会を受講した方々を中心に、合同で研修を行い、お互いの理解促進と連携関係構築の第一歩を築くことを目的に市内2カ所で開催した。

- ◆開催日時 : 《鎌倉会場》令和5年1月23日(月) 14:00～16:55
《大船会場》令和5年1月27日(金) 14:00～16:55
- ◆会 場 : 《鎌倉会場》鎌倉市福祉センター ボランティア活動室
《大船会場》旧大船駅周辺整備事務所 会議室

- ◆参加者数 : 《鎌倉会場》16名
《大船会場》17名

◆内 容 (2会場共通)

テーマ	講師
オリエンテーション	事務局
【トーク】普段やっていること、困っていること	
不動産店の立場で	神奈川県宅地建物取引業協会鎌倉支部
生活を支援する立場で	ラファエル会・鎌倉地域支援室
行政の立場で	鎌倉市生活福祉課
質疑応答	
【グループワーク】つながる、はじめの一步！	
進め方説明	事務局
各グループ意見交換①	何に困っていますか？
各グループ意見交換②	事例を通じて「連携」を体感！
意見交換内容の発表	3分程度／グループ
名刺交換・情報交換	

(4) 福祉関係従事者向け、貸主・不動産店向けガイドブックの改訂

令和2年度に作成した福祉関係者向けガイドブック「借りたくても借りられない人の住まい探しサポートブック」と貸主・不動産店向けガイドブック「貸主・不動産店も地域の担い手みんなで解決！つながるブック」が上記研修会等で積極的に配布したため、在庫が不足したことから、市役所窓口の時点修正を行い、改訂版を発行した。

- ◆発行部数 : 各250部

(5) HPによる情報提供(運営管理を委託)

協議会の活動内容を、ホームページを通じて市民や関係団体等に周知した。

特に今年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で住まいを失う恐れのある方等の支援情報を神奈川県居住支援協議会と情報共有を図りながら、HPで情報提供を行った。

- ◆参 考 : 鎌倉市居住支援協議会HP

<http://www.machikyo.or.jp/kyojyushien/kamakura/>

以上

令和4年度決算

[収入の部]

(単位:円)

中科目	予算額(A)	決算額(B)	増減△は減(B-A)	備考
1 補助金・委託費収入	2,596,000	2,573,059	△ 22,941	
共生社会実現に向けた住宅セーフティ ネット機能強化・推進事業(補助)	2,596,000	2,573,059	△ 22,941	国庫補助決定額 2,596,000円
2 雑収入	0	4	4	
利息	0	4	4	利息(横浜銀行)
3 借入金	500,000	500,000	0	かながわ住まいまちづくり 協会から
4 前年度繰越金	6	6	0	
収入合計	3,096,006	(C) 3,073,069	△ 22,937	

[支出の部]

(単位:円)

中科目	予算額(A)	決算額(B)	増減△は減(B-A)	備考
人件費*	829,900	830,225	325	
事務局人件費	829,900	830,225	325	
旅費*	8,000	8,560	560	
交通費	8,000	8,560	560	研修会周知等で出張の 機会が増えたため
庁費*	1,758,100	1,734,274	△ 23,826	
賃金	0	0	0	
謝金	180,000	205,000	25,000	専門家講師の増
需用費	290,400	240,342	△ 50,058	研修会資料印刷が想定 よりも減ったため
役務費	9,700	66,532	56,832	研修会備品の運搬等
委託費	1,158,000	1,158,000	0	
使用料及び賃借料	120,000	64,400	△ 55,600	無料の会議室を確保で きたため
予備費*	6	0	△ 6	支出なし
償還金	500,000	500,000	0	かながわ住まいまちづくり 協会へ
支出合計	3,096,006	(D) 3,073,059	△ 22,947	

※令和4年度単年度収支

収入額 (B)の1+2	支出額 (B)の*部分	単年度収支差額
2,573,063	2,573,059	4

収入額(C)	支出額(D)	収支差額(C)-(D)
3,073,069	3,073,059	10 (=次年度繰越金)